

第 48 回千葉県空手道選手権大会計画書

1. 大会名 日本空手協会
第 48 回千葉県空手道選手権大会
内閣総理大臣杯第 65 回全国空手道選手権大会選手選考会
第 47 回関東地区空手道選手権大会選考会
文部科学大臣杯第 65 回小学生中学生全国空手道選手権大会選考会
2. 日 時 令和 5 年 5 月 3 日（水・祝） 午前 8 時 30 分から
3. 会 場 船橋アリーナ（船橋市総合体育館）
船橋市習志野台 7-5-1 TEL047-461-5611
4. 主 催 日本空手協会 千葉県本部
5. 後 援 公益社団法人 日本空手協会
6. 試合種目
 - 1) 個人戦 形の部
全試合、日本空手協会マウスシールド又は不織布マスク着用の事
 - (1) 小学 1 年、2 年（学年別、2 年生は男女別）形の部
 - ・ベスト 8 選出まで、平安初段、平安二段の紅白戦方式
 - ・順位決定戦は、上位 8 名による平安初段～平安五段、鉄騎初段、の中から演武する得点方式（形は自己申告）
 - (2) 小学 3 年、4 年、5 年、6 年（学年別・男女別）形の部
 - ・1, 2 回戦は、平安初段、平安二段の紅白戦方式
 - ・3 回戦～ベスト 8 選出まで平安初段～平安五段、鉄騎初段の中から演武する紅白戦方式
 - ・順位決定戦は、上位 8 名による平安初段～平安五段、鉄騎初段、選定形および半月、岩鶴、十手の中から演武する得点方式（形は自己申告）
 - (3) 中学生（学年別・男女別）形の部
 - ・1 回戦からベスト 16 選出までは、平安初段～平安五段、鉄騎初段の中から演武する紅白戦方式
 - ・トーナメントの 1 番最後の試合は、4 つの選定形による紅白戦方式
 - ・順位決定戦は、2019 年 2 月 16 日の師範会に於いて承認された通り、一般の試合規定に準ずる。よって自由形（ただし、平安形、鉄騎初段を除く）の中から演武する得点方式（形は自己申告）
 - (4) 高校男子形の部、高校女子形の部
 - ・1 回戦からベスト 16 選出までは、平安初段～平安五段、鉄騎初段による紅白戦方式
 - ・トーナメントの 1 番最後の試合は、4 つの選定形による紅白戦方式
 - ・順位決定戦は、上位 8 名による自由形（ただし、平安形、鉄騎初段を除く）の中から演武する得点方式（形は自己申告）
 - (5) 一般男子形の部、一般女子形の部
 - ・1 回戦からベスト 16 選出までは、平安二段～平安五段、鉄騎初段による紅白戦方式
 - ・トーナメントの 1 番最後の試合は、4 つの選定形による紅白戦方式
 - ・順位決定戦は、上位 8 名による自由形（ただし、平安形、鉄騎初段を除く）の中から演武する得点方式（形は自己申告）

※個人戦形の部一部留意点

小学生、中学生、高校生の順位決定戦について。本戦にて同点の場合には最低点を加え順位をつける。さらに同点の場合には最高点を加え順位をつける。それでも同点の場合には同じ形で再試合をし採点する。同点の場合には最低点を加え、さらに最高点を加えて順位をつける。それでもさらに同点の場合には別の形で再々試合をし、採点する。

2) 団体戦 形の部

全試合、日本空手協会マウスシールド又は不織布マスク着用の事

(1) 高校生団体形の部、一般団体形の部

- ・ 1 チーム 3 名で構成、自由形の演武による得点方式で順位を決定する
- ・ 高校生と一般の混在する団体形出場は不可とする

(指導形)： 平安初段、平安二段、平安三段、平安四段、平安五段、鉄騎初段、鉄騎二段、鉄騎三段、抜塞大、抜塞小、観空大、観空小、燕飛、半月、十手、岩鶴、慈恩、壮鎮、王冠、珍手、二十四歩、雲手、明鏡、五十四歩大、五十四歩小

(選定形)： 抜塞大、観空大、燕飛、慈恩

(自由形)： 上記全ての形

3) 個人戦 組手の部

全試合、日本空手協会マウスシールド又は不織布マスク着用の事

(1) 小学 1 年組手の部

1 回戦～決勝戦まで、トーナメント方式による基本一本組手
(上段・中段の順突き、中段前蹴りによる右の攻撃各一本)

(2) 小学 2 年、3 年、4 年、5 年、6 年組手の部 (学年別、男女別)

1 回戦～決勝戦まで、トーナメント方式による自由組手 1 分 3 0 秒 一本勝負
マウスピース、拳サポータ、胴当て着用のこと。

(3) 中学生組手の部 (学年別及び男女別)、

1 回戦～決勝戦まで、トーナメント方式による自由組手 2 分 一本勝負
マウスピース、拳サポータ、胴当て着用のこと。

(4) 高校生 (男女別) 組手の部、一般女子組手の部

1 回戦～決勝戦まで、トーナメント方式による自由組手 2 分 一本勝負
マウスピース、拳サポータ、胴当て着用のこと。

(5) 一般男子組手の部

1 回戦～決勝戦まで、トーナメント方式による自由組手 2 分 一本勝負
マウスピース、拳サポータを着用のこと。

※ベスト 8 より拳サポータの着用はしない。

4) 団体戦 組手の部

(1) 高校生男子組手の部 (男女)、一般組手の部 (男子)

高校生と一般の混在する団体戦組手出場は不可とする。

1 チーム 3 名で構成

※ 1 回戦は 3 名揃っていない場合は、出場を認めない。

2 回戦以降は 2 名でも出場可能 (大将を棄権とする)

1 回戦～決勝戦まで、トーナメント方式による自由組手 2 分 一本勝負
マウスピース、拳サポータ、胴当てを着用のこと。